

2025 年 7 月 8 日

関係者各位

学校法人 白百合学園
理事長 荻原 禮子
仙台白百合女子大学
学 長 加藤 美紀

仙台白百合女子大学の共学化について（お知らせ）

謹啓 盛夏の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素より本学の教育活動に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、先般、学校法人白百合学園の理事会におきまして、2027 年 4 月から仙台白百合女子大学を男女共学に移行することを決定いたしました。

本学は 1966 年開学以来、キリスト教精神に基づく教育理念を掲げ、短期大学から四年制大学への昇格を経て、社会に貢献する女性を数多く輩出してまいりました。こうして女性の地位向上と自己実現に資する女子大学の社会的使命を担い、来年創立 60 周年を迎えます。

他方では今日、男女共同参画の推進、共学志向の高まりなど、大学を取り巻く社会環境は開学時から大きく変化しております。そこで、本学が東北地方唯一の四年制カトリック大学として、男女を問わず門戸を開放し、引き続き多くの方へカトリック人間教育の機会を提供するため、また、共生社会の実現に向けて多様性に配慮するため、そして、少子化による対象学生数の減少へ対応し、教育の質の維持向上に向けて規模を確保するため、男女共学化に移行する決断をした次第です。

共学化は大きな変革ではありますが、仙台白百合女子大学が女子教育を通じて培ってきた教育理念に変わりはありません。これまで通り、本学の特色を活かしつつ、性別に関わらず、すべての人に門戸を開き、カトリック大学としての教育機会を提供し続けることができますよう、全教職員が一丸となって、よりよい大学づくりに取り組む所存でございます。

関係者各位におかれましては、本学の男女共学化について何卒ご理解いただき、今後ともご協力とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

謹白